

社会資本総合整備計画（防災・安全交付金）

計画の名称	大山崎町における安全・安心な下水道整備（防災・安全）			重点計画の該当	—
計画の期間	平成29年度 ～ 平成33年度（5年間）	交付対象	大山崎町		
計画の目標					

・下水道施設の計画的な維持管理と改築を行うことで、安全・安心なまちづくりとともに良好で継続的な下水道サービスを提供する。

計画の成果目標（定量的指標）

- ①汚水中継ポンプ場における長寿命化対策実施率を72%（H29）から100%（H31末）とし、完了させる。
- ②ストックマネジメント計画策定の進捗率を0%（H29）から100%（H31末）とし、完了させる。

定量的指標の定義及び算定式

定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値			備考
	当初現況値	中間目標値	最終目標値	
	(H29当初)	(H31末)	(H33末)	
①汚水中継ポンプ場における長寿命化対策実施率 対策済機器/対策予定機器（31機器対策済/全43機器）	72%	100%	100%	
②ストックマネジメント計画策定の進捗率 計画策定完了の事業区域面積/全事業区域（328ha）	0%	100%	100%	

全体事業費	合計 (A+B+C+D)	1 2 4 8 百万円	A	1 2 4 8 百万円	B	—	C	—	D	—	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C+D)	—
-------	-----------------	-------------	---	-------------	---	---	---	---	---	---	-----------------------------	---

交付対象事業

A1 下水道事業																		
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	事業及び施設種別	要素となる事業名	事業内容	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	費用便益比	個別施設計画 策定状況	備考
										H29	H30	H31	H32	H33				
A07-001	下水道	一般	大山崎町	直接	大山崎町	ポンプ場	大山崎排水区（大山崎排水ポンプ場）	排水機場増設 Q=10.2m ³ /s (5.1m ³ /s×2台)	大山崎町						760		—	H30から重点 計画へ移行
A07-002	下水道	一般	大山崎町	直接	大山崎町	汚水	大山崎汚水中継ポンプ場長寿命化対策	設備の改築・更新	大山崎町						106		策定済	長寿命化計画
A07-003	下水道	一般	大山崎町	直接	大山崎町	汚水	大山崎汚水中継ポンプ場耐震化対策	耐震化工事	大山崎町						80		—	
A07-004	下水道	一般	大山崎町	直接	大山崎町	汚水	大山崎・西淀・南長岡処理分区	管渠等調査・浸入水対策	大山崎町						56		—	
A07-005	下水道	一般	大山崎町	直接	大山崎町	全体	ストックマネジメント計画（管渠・ポンプ場）	調査・検討・設計・工事	大山崎町						246		未策定	ストックメン ト計画
小計（下水道事業）											1248		—					

C 効果促進事業																
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	省略 工種	要素となる事業名	事業内容	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	備考
番号	一体的に実施することにより期待される効果															

D 社会資本整備円滑化地籍整備事業															
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (面積等)	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	備考
番号	一体的に実施することにより期待される効果														備考

交付金の執行状況

(単位：百万円)

	H29	H30	H31	H32	H33
配分額 (a)					
計画別流用 増△減額 (b)					
交付額 (c=a+b)					
前年度からの繰越額 (d)					
支払済額 (e)					
翌年度繰越額 (f)					
うち未契約繰越額 (g)					
不用額 (h = c+d-e-f)					
未契約繰越+不用率 (h = (g+h)/(c+d))					
未契約繰越+不用率が10%を超えている場合その理由					

計画の名称

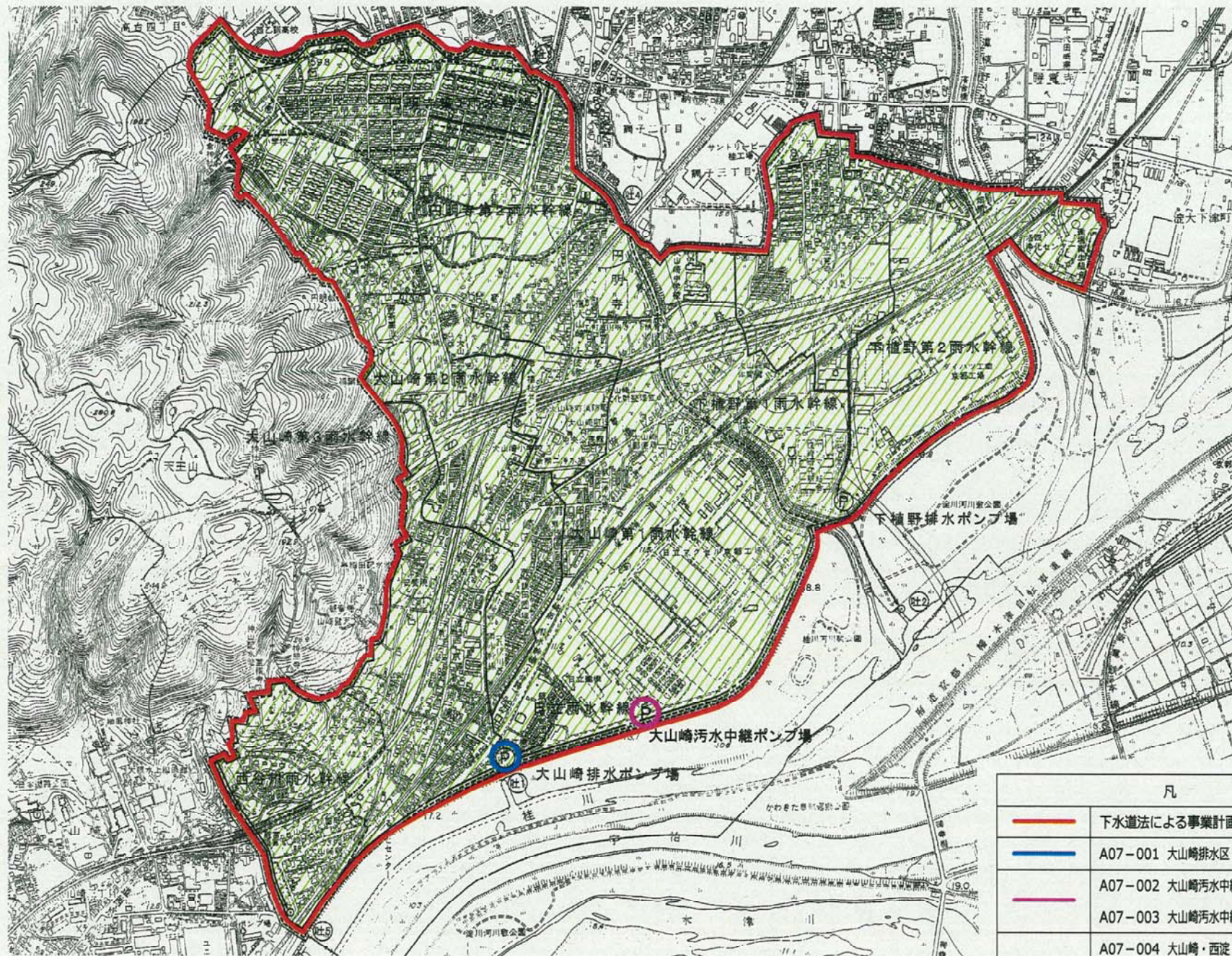
大山崎町における安全・安心な下水道整備 (防災・安全)

計画の期間







平成29年度 ~ 平成33年度 (5年間)

交付対象

大山崎町



凡 例

	下水道法による事業計画区域
	A07-001 大山崎排水区 (大山崎排水ポンプ場)
	A07-002 大山崎汚水中継ポンプ場長寿命化対策
	A07-003 大山崎汚水中継ポンプ場耐震化対策
	A07-004 大山崎・西淀・南長岡処理分区
	A07-005 ストックマネジメント計画 (管渠・ポンプ場)

社会資本整備総合交付金チェックシート

計画の名称：大山崎町における安全・安心な下水道整備(防災・安全)

都道府県名：京都府 大山崎町

チェック欄

I 目標の妥当性	
①上位計画等との整合性	レ
②地域の課題への対応(地域の課題と整備計画の目標の適合性)	レ
II 整備計画の効果・効率性	
①整備計画の目標と定量的指標の整合性	レ
②定量的指標の明瞭性	レ
③目標と事業内容の整合性	レ
④事業の効果(要素事業の相乗効果等)の見込みの妥当性	レ
III 整備計画の実現可能性	
①円滑な事業執行の環境(事業熟度、住民等の合意形成等を踏まえた事業実施の確実性)	レ
②地元の機運(住民、民間等の活動・関連事業との連携等による事業効果発現の確実性)	レ